

空地等周辺状況図(例)

□ 玄関に黒色で三角を記入します。

□ 通路の後退線を青色の破線で記入します。

□ 空地部分を赤色で着色します。

□ 通路に接する建物の用途、構造及び規模を記入します。

法42条3号道路

4100

②

専用住宅
木造2階建て

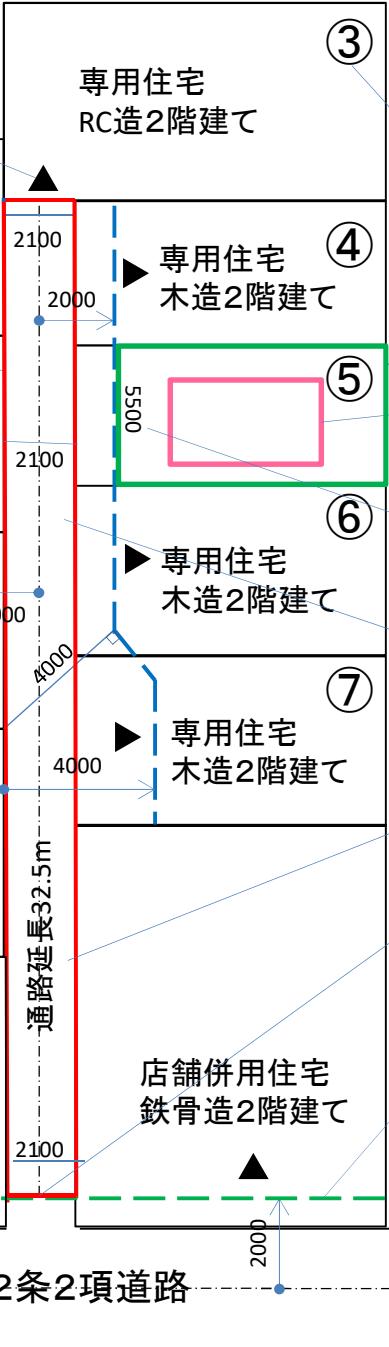
ガレージ

①

専用住宅
木造平屋建て

専用住宅
木造3階建て

専用住宅
木造3階
建て



審査会資料として使用しますので、記載の仕方を統一させていただいている。ご協力をお願いします。

□ 設計者の氏名押印のあるものとないものの2種類提出してください。

□ 通路のみに接する建物に番号を付します。

□ 申請地を緑色で着色します。

□ 申請建物を桃色で着色します。

□ 通路と敷地が接する長さを示します。

□ 通路の代表的な位置(入口付近、申請地付近、突当り付近等)の通路幅員を示します。

□ 通路の延長を記載します。

□ 例の場合、通路延長の起点は2項道路の後退線との交点です。

□ 通路の接する道路が2項道路の場合は、道路後退線を緑色の破線で記入します。

□ 凡例を記載してください。

| 凡例 | |
|--|--------------|
| | 空地を示す |
| | 申請地を示す |
| | 申請建物を示す |
| | 通路後退線を示す |
| | 道路後退線を示す |
| | 道路及び通路中心線を示す |